

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月12日(14時～16時)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 9名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3名	6名			9名

前回の改善計画
初回利用から1週間は昼礼時に細かく情報交換、共有、評価する。
前回の改善計画に対する取組結果
・昼礼や申し送りノートを活用し、細かく情報交換、共有する事が出来た。 ・疑問点を他のスタッフと共有出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	6名	3名	0名	0名	9名
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4名	5名	0名	0名	9名
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	6名	3名	0名	0名	9名
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりの為に配慮をしていますか?	4名	2名	3名	0名	9名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・新規利用者の事前情報をミーティングや申し送りノート、個人ファイルを活用し職員間で周知できた。 ・本人や家族と援助時や面談を通じて、情報交換を適宜行い関係作りに努める事ができた。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・家族によっては、なかなか会えず関わりが持ちづらい状況の方もおられる。 ・初めの関わりの援助内容の評価が出来ていなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・新規利用者は利用開始から2週間程度、生活状況を確認し援助の評価を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年9月12日(14時～16時)
2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	9名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2名	6名	1名	0名	9名

前回の改善計画	・実践した内容をミーティング時に振り返り全職員で情報共有し、次の対応に活かす。
前回の改善計画に対する取組結果	実践した内容を振り返りをする機会が少なかった。期間を決めて振り返りを行う必要があった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	4名	5名	0名	0名	9名
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3名	6名	0名	0名	9名
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々の関わりができていますか?	2名	6名	1名	0名	9名
④ 実践した(かかった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2名	6名	1名	0名	9名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・担当利用者のニーズ・目標・サービス内容を理解しセンターで出来る活動を提供出来るよう努めている。その時々でどのような対応が良いか職員同士で話し合い実践している。

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	・利用者によっては実現したいことへの把握、理解が出来ていない。 ・目標達成に向けた意識を持って関わっていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・実践する前に職員間で目標を共有することが出来るよう、昼礼、ミーティングで話し合う。 ・日々の出来事を記録し利用者1人ひとりの取り組みたい事を探る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月12日(14時～16時)

3. 日常生活の支援

メンバー 9名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2名	5名	1名	1名	9名

前回の改善計画
・毎月1人ずつ決めた方の情報収集を全職員で行い、日々、記録に記入。ミーティングでまとめ共有する。
前回の改善計画に対する取組結果
・毎月決めた方の情報収集は継続出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0名	5名	4名	0名	9名
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6名	3名	0名	0名	9名
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2名	6名	1名	0名	9名
④ 本人の気持ちや体調の変化に気付いたとき、その都度共有していますか?	5名	3名	1名	0名	9名
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3名	5名	1名	0名	9名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・状態変化に合わせた援助を提供する事が出来た。 ・生活歴や本人の気持ちに寄り添った援助を提供することが出来た。

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	・以前の暮らし方10個以上把握出来ていない。 ・声にならない声をチームで言語化していない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・情報収集のツールを作り、担当職員を中心に情報を集める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月12日(14時～16時)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 9名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか？		8名	1名		9名

前回の改善計画
・毎月1人ずつ決めた方の情報収集を全職員で行い、日々、記録に記入。ミーティングでまとめ共有する。
前回の改善計画に対する取組結果
毎月1人ずつ決めた方の情報収集を行う事は継続出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1名	6名	2名	0名	9名
② 本人と、家族・介護者や地域との関係がきれないように支援していますか？	2名	7名	0名	0名	9名
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0名	7名	2名	0名	9名
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1名	6名	2名		9名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・本人との関わりの中で生活してきたスタイルや人間関係を聞くように努めた。 ・ふれあい収集を活用できた。

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	・独居の方の生活をスタイルが理解しづらい。 ・夜間帯の様子の情報収集が出来ていない。 ・自身で発信出来ない利用者についての地域との関係や思い出について情報収集出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・24時間シートをまとめる。・全職員で利用者1人ずつの情報収集を行い記録しまとめる。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年9月12日(14時～16時)
5. 多機能性のある柔軟な支援	メンバー	9名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	1名	4名	3名	1名	9名

前回の改善計画	・コミセンや民生委員と連携し、地域の社会資源を把握。ミーティングで社会資源を活かした事業所運営を検討。
前回の改善計画に対する取組結果	運営推進会議や食の第三者評価でコミセンや民生委員と連携することが出来た。ミーティング時に社会資源について話し合いをもった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支援しようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0名	6名	3名	0名	9名
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	0名	6名	3名	0名	9名
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有する事ができていますか?	4名	5名	0名	0名	9名
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5名	4名	0名	0名	9名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・本人や家族の状況に合わせた援助、サービスの組み立ては行えている。 ・その時々で必要としているサービスを職員一人ひとりが考え、その場で援助を実践している。

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
	社会資源や地域との関わり方について、コロナ禍においても出来る事の話し合いができなかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・社会資源の一覧表を作成する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月12日(14時～16時)

6. 連携・協働

メンバー 9名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0名	7名	2名	0名	9名

前回の改善計画
・運営推進会議やサービス担当者会議に職員も参加できるように調整する。
前回の改善計画に対する取組結果
・運営推進会議は管理者と計画作成者のみの参加だったが、サービス担当者会議に計画作成者以外も参加することが出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	4名	2名	1名	2名	9名
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0名	3名	3名	3名	9名
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0名	3名	3名	3名	9名
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0名	0名	1名	8名	9名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・担当者会議や状態変化のあった際のやり取りで、他職種連携出来ている。 ・サービス担当者会議に積極的に参加出来たことで、サービス内容の把握や本人とご家族の思いに添った援助が概ね行えていた。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナ禍で地域との関わりが持てなかった。 ・登録者以外の高齢者や地域の子供たちが来れていない。 ・研修に参加出来ていない。参加可能な研修の情報が不足している。 ・コロナ禍で何が出来るかという前向きな話し合いが出来なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域の各種機関、団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加出来るように、活動の情報を集める。 ・感染状況にもよるが近所の方や、園児が参加しやすいイベントを企画する。 ・出来る出来ないにとらわれず、どんな事業所づくりがしたいかを職員間でミーティングで話をする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年9月12日(14時～16時)
7. 運営	メンバー	9名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか？	0名	4名	4名	1名	9名

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で、どのように地域と関わっていくか検討する。</li> <li>・地域とのかかわりの事例について学び自事業所ではどのような取り組みができるか検討する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染が落ち着いている時にコミセンの活動に参加することが出来た。</li> <li>・</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 事業所の在り方について、職員として意見を言うことができているか？	1名	3名	4名	1名	9名
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2名	3名	4名	0名	9名
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	5名	4名	0名	0名	9名
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と共同した取り組みを行っていますか？	2名	2名	3名	2名	9名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼礼やミーティングで意見を言い合える環境が出来ている。</li> <li>・ミーティングでどのような事業所にしたいか話し合いをする機会をもてた。</li> <li>・信頼関係が構築出来ている利用者・家族もおられ意見を聞きながら、利用者・家族本位のサービスを提供できている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者以外の家族・介護者・地域と話が出来る時間が持てない。</li> <li>・地域の拠点となる取り組み、活動について話し合っていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で、どのように地域と関わっていくか検討する。</li> <li>・地域とのかかわりの事例について学び自事業所ではどのような取り組みができるか検討する。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和4年9月12日(14時～16時)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	9名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	2名	4名	3名	0名	9名

前回の改善計画	他事業所での事故報告書の検討も行い、事業所でのリスクマネジメントに活かす。
前回の改善計画に対する取組結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他事業所の事故報告を紙面のみで確認しているが、検討には至っていなかった。</li> <li>・事業所内の事故報告書の検討や、再発防止に向けた対応策を考え、実践することができた。</li> <li>・リスクのあることについて、気付いた時に行動し解決するようにしていた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか?	2名	3名	2名	2名	9名
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか?	0名	1名	3名	5名	9名
③ 地域連絡会に参加していますか?	0名	0名	3名	6名	9名
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか?	3名	6名	0名	0名	9名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・リスクを考えた中での支援が出来ていると思う。</li> <li>・自身の好ましくなかった行動を振り返るようにし、ヒヤリハットや事故報告書を確認しながら、全職員でリスクマネジメントに取り組んでいる。</li> <li>・リスクに対する対応はスピード感を持って出来た。また感染対策においてもしっかり行っていた。</li> <li>・zoomでの研修や職場内研修に参加できた。</li> </ul>	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資格取得やスキルアップの為の研修に参加出来なかった。</li> <li>・ヒヤリハットの報告が、リスク回避の前向きな手段としてもっと上がってもよいと思った。</li> <li>・家庭の事情や日々の業務で精一杯で、スキルアップに向けた意欲が消極的であった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種の研修等に参加したり、スキルアップのための目標を立てる。</li> <li>・職場内、他事業所の事故報告の検討を行う。</li> </ul>	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月12日(14時～16時)

9. 人権・プライバシー

メンバー 9名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	4名	4名	1名	0名	9名

前回の改善計画
・学習会を継続し、プライバシーに配慮しながら、言葉の選択や場面を一人ひとりが意識する。
前回の改善計画に対する取組結果
・介護者目線で考えるプライバシーが前に出てしまっている気がする。 常にプライバシーに配慮した対応をすることが出来なかった。 ・学習会を継続し、言葉の選択や場面を一人ひとり意識することが出来た反面、反省することもあった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 身体拘束していない	8名	1名	0名	0名	9名
② 虐待は行われていない	8名	1名	0名	0名	9名
③ プライバシーが守られている	8名	1名	0名	0名	9名
③ 必要な方に成年後見制度を活用している	4名	2名	1名	0名	7名(無回答2)
④ 適正な個人情報の管理ができている	6名	3名	0名	0名	9名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・基本的人権を忘れずに、身体拘束や虐待行為はなく、介護士としての自覚を持って支援することが出来た。 ・個人情報を持ち出さない、名前はフルネームで記入しない事などを徹底し、個人情報を守ることが出来た。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・スピーチロックや、個人情報(排泄状況など)を利用者のいる中でしている事がある為、行動抑制やプライバシーの配慮に欠けていた部分があった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・個人の尊厳を守った言葉掛けの徹底、プライバシーに配慮した対応が出来ているかの確認を、職員間で声掛けし合い、常に意識をしていく。 ・成年後見人制度等の学習をし、知識を身につけていく。	